

## フレームメモリーに静止画を保存する(AUX バス編)

★AW-HS50 に内蔵されている 2 つのメモリー(FMEM)に、静止画を保存して、バスの映像として使用することができます。

ここでは、SDI や DVI からの入力映像をメモリーに保存させたい場合の「AUX バスを使用する方法」について説明します。

### (メモリーしたい素材の選択)

- ① AUX 釦-(図 1-A)を押して、クロスポイント釦を AUX バス素材選択モード(AUX 釦が点滅)にする。
- ② B バス列で保存したい入力映像を選択する。-(図 1-B)
- ③ AUX 釦を押して、AUX バス素材選択モードを解除する。

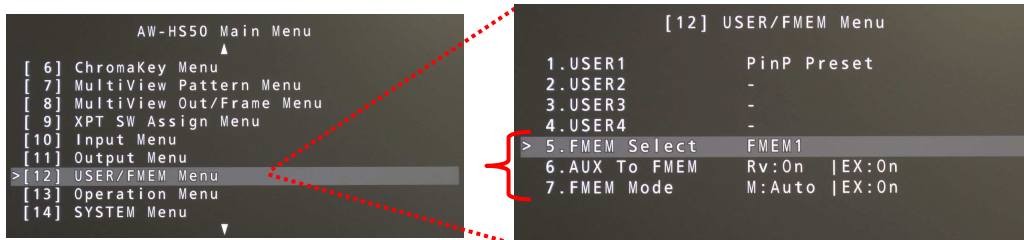
(図 1:AW-HS50 操作部)



### (AUX バスからの転送)

- ④ OSD ON 釦-(図 1-C)を長押しし、メニューを表示させる。(メニューを消すには再度長押し)
- ⑤ OSD/TIME ダイヤル-(図 1-D)を操作し、下記メニュー項目で保存先を選択後、取り込みを実行する。  
(保存先) ・[12]USER/FMEM Menu > 5. FMEM Select ⇒ [FMEM1]もしくは[FMEM2]-(図 2)  
(実行) ・[12]USER/FMEM Menu > 6. AUX to FMEM ⇒ [EX:On]-(図 2)
- ⑥ 下記設定が[Auto]時、転送したデータは内蔵フラッシュメモリー領域に保存され、電源を切ってもデータを保持します。  
・[12]USER/FMEM Menu > 7. FMEM Mode ⇒ [Auto]-(図 2)  
\* [Manu]設定時は、保持されません。7.FMEM Mode ⇒ [EX:On]を実行すると保持されます-(図 2)

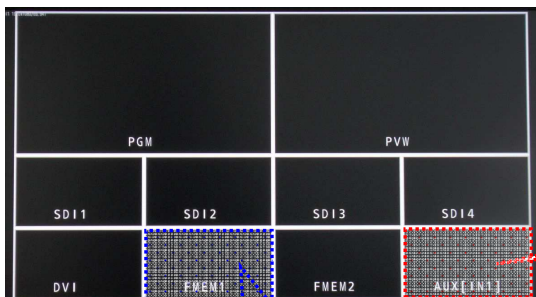
(図 2:AW-HS50 メニュー表示画面)



★取り込んだ静止画は、マルチビューディスプレイや FMEM1または FMEM2 バス選択で確認できます。

\* マルチビューディスプレイ表示は、予め出力信号の設定が必要です

(マルチビューディスプレイ画面)



取り込んだ静止画

以下の設定を [On] にすると、画像を取り込んだ後、  
AUX バスにメモリーした映像を約 2 秒間表示します。

• [12] USER/FMEM > 6. AUX to FMEM ⇒ Rv: [On]